

No.	作品名称	作者等	時代	年代世紀	7/20～8/9	8/11～8/29
58	更級日記 <small>さらしなにつき</small>	藤原定家筆	鎌倉時代	13世紀		
59	蒙古襲来絵詞 <small>もうこしゅうらいえことば</small>		鎌倉時代	13世紀	← 前巻 →	← 後巻 →
60	菩薩立像 (伝蒙古仏) <small>ぼさつりゅうぞう でんもうこぶつ</small>		平安時代	10世紀		
61	星曼荼羅 <small>ほしまんだら</small>		鎌倉時代	13世紀		
62	春日権現験記絵 <small>かすがごんげんげんきえ</small>	高階隆兼筆	鎌倉時代	延慶2年(1309)頃	← 巻第6 →	← 巻第10 →
63	北野天神縁起絵巻 <small>きたのてんじんえんぎえまき</small>		室町時代	16世紀	← 巻第2 →	← 巻第3 →
64	牡丹孔雀図 <small>ぼたんくじやくず</small>	円山応挙筆	江戸時代	安永5年(1776)		
65	唐子睡眠図 <small>からこすいみんず</small>	長澤蘆雪筆	江戸時代	18世紀		
66	朝顔狗子図 <small>あさがおいぬのこず</small>	山口素絢筆	江戸時代	寛政4年(1792)		
67	西瓜図 <small>すいかず</small>	葛飾北斎筆	江戸時代	天保10年(1839)		
68-1	動植綵絵 秋塘群雀図 <small>どうしょくさいえ しゅうとうぐんじゃくず</small>	伊藤若冲筆	江戸時代	宝暦9年(1759)		
68-2	動植綵絵 梅花皓月図 <small>どうしょくさいえ ばいかこうげつず</small>	伊藤若冲筆	江戸時代	宝暦11年(1761)以前		
68-3	動植綵絵 老松孔雀図 <small>どうしょくさいえ ろうしゅうくじゃくず</small>	伊藤若冲筆	江戸時代	宝暦11年(1761)以前		
68-4	動植綵絵 芙蓉双鶏図 <small>どうしょくさいえ ふようそうけいず</small>	伊藤若冲筆	江戸時代	宝暦11年(1761)以前		
68-5	動植綵絵 老松鸚鵡図 <small>どうしょくさいえ ろうしゅうおうむず</small>	伊藤若冲筆	江戸時代	宝暦11年(1761)以前		
68-6	動植綵絵 梅花群鶴図 <small>どうしょくさいえ ばいかぐんかくず</small>	伊藤若冲筆	江戸時代	明和2年(1765)以前		
68-7	動植綵絵 棕櫚雄鶏図 <small>どうしょくさいえ しゅろゆうけいず</small>	伊藤若冲筆	江戸時代	明和2年(1765)以前		
68-8	動植綵絵 雪中錦鶏図 <small>どうしょくさいえ せっちゅうきんけいず</small>	伊藤若冲筆	江戸時代	明和2年(1765)以前		
68-9	動植綵絵 貝甲図 <small>どうしょくさいえ ばいこうず</small>	伊藤若冲筆	江戸時代	明和2年(1765)以前		
68-10	動植綵絵 諸魚図 <small>どうしょくさいえ しょぎょず</small>	伊藤若冲筆	江戸時代	明和2～3年(1765～66)頃		
68-11	動植綵絵 群魚図 <small>どうしょくさいえ ぐんぎょず</small>	伊藤若冲筆	江戸時代	明和2～3年(1765～66)頃		
68-12	動植綵絵 紅葉小禽図 <small>どうしょくさいえ こうようしゅうきんず</small>	伊藤若冲筆	江戸時代	明和2～3年(1765～66)頃		



# 皇室の名宝

特別展

— 皇室と九州をむすぶ美 —

Aesthetic Connections  
Art from the Japanese Imperial Collection

《 出品目録 》

令和3年(2021) 7/20(火) → 8/29(日) 九州国立博物館

太宰府天満宮 福岡県太宰府市石坂4-7-2 www.kyuhaku.jp

主催＝九州国立博物館・福岡県、宮内庁、西日本新聞社、テレQ、日本経済新聞社

## 第1章 皇室の近代を彩る

No.	作品名称	作者等	時代	年代世紀	7/20～8/9	8/11～8/29
1	平成度主基地方風俗歌屏風 <small>へいせいどすきちほうふぞくたびょうぶ</small>	高山辰雄筆		平成2年(1990)	← 右隻 →	← 左隻 →
2	鳳凰図花瓶 <small>ほうおうずかびん</small>	二代海野美盛作、海野清作		大正6年(1917)		
3	プチャーチン長崎上陸図 <small>ながさきじょうりくず</small>	田川玉巖筆	江戸時代後期～明治時代	19世紀		会期中巻替え
4	西南戦争熊本城矢文・征矢 <small>せいなんせんそうくまもとじょうやぶみそや</small>			明治10年(1877)		
5	西南役写真帖 <small>せいなんのえきしやしんちゆう</small>	上野彦馬、長谷川吉次郎撮影		明治10～11年(1877～78)		会期中めぐり替え
6	明治十年九州戦地写真帖 <small>めいじじゅうねんきゅうしゅうせんちしやしんちゆう</small>	上野彦馬ほか数名撮影		明治10年(1877)		会期中めぐり替え
7	独楽園記 <small>どくらくえんき</small>	島津久光筆	江戸時代	天保9年(1838)		
8	草書七言絶句 <small>そうしょしちごんぜっく</small>	西郷隆盛筆	明治時代	19世紀		
9	和歌「花ちれば」 <small>わかほな</small>	大久保利通筆		明治9年(1876)頃		
10	行書五言排律(池水洗硯詩) <small>ぎょうしょごごんはいりつちすいせんけんし</small>	長三洲筆		明治28年(1895)		
11	草書自詠自寿詩 <small>そうしょじえいじじゅし</small>	中林梧竹筆		明治36年(1903)		
12	玉堂富貴に孔雀図 <small>ぎょくどうふうきくじゃくず</small>	杉谷雪樵筆		明治22年(1889)		
13	双鶴図 <small>そうかくず</small>	杉谷雪樵筆	明治時代	19世紀後期		
14	高千穂・由布山図 <small>たかちほゆふさんず</small>	田能村竹田筆	江戸時代	文化5年(1808)		
15	高千穂名所図絵 <small>たかちほめいしよずえ</small>	吉田初三郎筆		大正13年(1924)		
16	バーナード城 <small>じょう</small>	百武兼行筆		明治11年(1878)		

No.	作品名称	作者等	時代	年代世紀	7/20～8/9	8/11～8/29
17-1	<span>きゅうしゅう おきなわれんさく が</span> 九州・沖縄連作画 <span>りゅうきゅうなかすくの ひがしもん</span> 琉球中城之東門	山本芳翠筆		明治21年（1888）		
17-2	<span>きゅうしゅう おきなわれんさく が</span> 九州・沖縄連作画 <span>そうげん じしんてんおうの びょう</span> 宗元寺舜天王之廟	山本芳翠筆		明治21年（1888）		
18	<span>かんこうめ えい ず</span> 菅公梅を詠ずるの図	二世五姓田芳柳筆		明治24年（1891）		
19	<span>いろ え きんさいきくほりつけ か びん</span> 色絵金彩菊貼付花瓶・ <span>いろ え きんさいきくほりつけこうろ</span> 色絵金彩菊貼付香炉	十二代沈壽官作		明治26年（1893）		
20	<span>いろ え ぶどうり す ず か びん</span> 色絵葡萄栗鼠図花瓶	精磁会社	明治時代前期	19世紀		
21	<span>りゅうきゅうりりょうし ぼこ すざりぼこ</span> 琉球塗料紙箱・硯箱		琉球・第二尚氏時代	17世紀		
22	<span>べっこうせいしゃしん が じょう</span> 鼈甲製写真画帖	二枝貞治郎作		明治40年（1907）		
23	<span>たいまい けしやうどう ぐ ぼこ けしやうどう ぐ</span> 玳瑁化粧道具箱・化粧道具	江崎栄造制作、森田佳鳳図案		昭和3年（1928）		
24	<span>ずいほうせん</span> 瑞鳳扇	御木本幸吉作		昭和3年（1928）		
25	<span>く む らんたいしっ き ついたて</span> 久留米籃胎漆器衝立	赤松商店		昭和3年（1928）		
26	<span>たけせい か びん</span> 竹製花瓶	佐藤竹邑斎作		昭和3年（1928）		
27	<span>たけかご</span> 竹籃	生野祥雲斎作		昭和33年（1958）		
28	<span>いぬおうもの ず ついたて</span> 犬追物図衝立	狩野芳崖筆		明治15年（1882）頃		
29	<span>わ けの きよまろ あそん ず かん</span> 和氣清磨朝臣図巻	富岡鉄斎筆		明治17年（1884）頃	会期中巻替え	
30	<span>く じゃく ず</span> 孔雀図	荒木寛畝筆		明治23年（1890）		
31	<span>ぐんえん の ず</span> 群猿之図	川端玉章筆		明治23年（1890）頃		
32	<span>しゅんじゅうさんすい ず</span> 春秋山水図	橋本雅邦筆		明治34年（1901）		
33	<span>せいりょくさんすい ず</span> 青緑山水図	野口小巖筆		明治39年（1906）		
34	<span>せいてんかく</span> 晴天鶴	山元春挙筆		大正5年（1916）		
35	<span>せつげつ か</span> 雪月花	上村松園筆		昭和12年（1937）		
36	<span>わ だん</span> 和暖	竹内栖鳳筆		大正13年（1924）		

No.	作品名称	作者等	時代	年代世紀	7/20～8/9	8/11～8/29
37	<span>りゅうこうしゅいにおどる</span> 龍蛟躍四溟	横山大観筆		昭和11年（1936）		
38	<span>つづれにしきそう か ず かべかけ</span> 綴錦草花図壁掛	二代川島甚兵衛作	明治時代末期	20世紀		
39	<span>おんしつ ぼんさいまき え がく</span> 温室盆栽蒔絵額	柴田是真作		明治10年（1877）		
40	<span>しっぽう し き かちうず か びん</span> 七宝四季花鳥図花瓶	並河靖之作		明治32年（1899）		
41	<span>しっぽうさくら ず か びん</span> 七宝桜図花瓶	瀧川惣助作		明治43年（1910）頃		
42	<span>ほうおう たかぼり はなもり き</span> 鳳凰高彫花盛器	香川勝廣作		明治38年（1905）		
43	<span>きよくさいやまざくら ず か びん</span> 旭彩山桜図花瓶	三代清風與平作		明治38年（1905）		
44	<span>ほこうはく じ び わ ほりもん か びん</span> 葆光白磁枇杷彫文花瓶	板谷波山作		昭和3年（1928）		
45	<span>らんりょうおうおきもの</span> 蘭陵王置物	海野勝珉作		明治23年（1890）		
46	<span>たいへいらくおきもの</span> 太平楽置物	海野勝珉作		明治32年（1899）		
47	<span>しゃも おきもの</span> 軍鶏置物	石川光明作		明治20～30年代（19世紀）		
48	<span>みなかみ</span>	山崎朝雲作		大正4年（1915）		
49	<span>まんざいらくおきもの</span> 萬歳楽置物	高村光雲作、山崎朝雲作 置台： <span>由木尾雪雄作</span>		大正5年（1916）		
50	<span>しょうじゅたかおきもの</span> 松樹鷹置物	高村光雲作		大正13年（1924）		

第2章 皇室聚宝					
51	<span>ぎよぶつ</span> 御物 <span>しょうとくたいし に おう じ ぞう</span> 聖徳太子二王子像 <span>とうほん み えい</span> （唐本御影）	奈良時代	8世紀		
52	<span>ぎよぶつ</span> 御物 <span>ほっ げ ぎ しょ</span> 法華義疏	聖徳太子筆	飛鳥時代	7世紀	← 巻第1 →
53	<span>びょう ぶ と だい</span> 屏風土代	小野道風筆	平安時代	延長6年（928）	
54	<span>お ののみちかぜぞう</span> 小野道風像	伝頼寿筆	鎌倉時代	13世紀	
55	<span>くもがみぼん わ かんろうえいしゅう</span> 雲紙本和漢朗詠集	源兼行筆	平安時代	11世紀	← 上巻 →
56	<span>でっちうぼん わ かんろうえいしゅう</span> 粘葉本和漢朗詠集	伝藤原行成筆	平安時代	11世紀	会期中めぐり替え
57	<span>あなか ぎれぼん わ かんろうえいしゅう</span> 安宅切本和漢朗詠集	伝源俊頼筆	平安時代	12世紀	